

上 笹 下 連 合 自 治 町 内 会

自 由 記 載 欄

問4 最近気になること、心配なこと

60歳代	のら猫ちゃん、かわいいのですが困ったものです
30歳代	外国人世帯の増加（駅やスーパーなどでよく見かけますが、地域では見ません。情報等は行きわたっているのでしょうか。）
60歳代	高齢者の運動不足に対する対策
40歳代	安全に子どもたちが遊べる場所の不足（公園や児童館）
60歳代	町内住民の高年齢化と過疎化。高齢になってからの交通の不便な事（自家用車を使用できなくなった時）
50歳代	ゴミ分別がまだできない人がいる。アパート住人の自治会への無加入（1DKマンションなど）
70歳代	若い人達の自治会に対する〇〇不足
40歳代	犯罪等が多いため、交番を作ってほしい。
60歳代	中学生の夜遊び。非行が多く見られる。
60歳代	町内会への未加入者の問題。（無関心層）
60歳代	お隣同士のお付き合いが以前に比べ少なくなった様に思う。これからいつ来るか分からない災害時等、日ごろよりお隣同士と連携を作っておくと良いと思う。
70歳代	高校生のマナー
50歳代	高齢者へのボランティア活動
50歳代	区役所のある磯子駅行きのバスが1時間に1本しかなく不便で困る。
70歳代	地域社会への住民の無関心
30歳代	昼間でも住宅街に人通りがなく、少し不気味な感じがする。
60歳代	子供の遊ぶ声が聞かれない。（高齢者と子供達との交流が出来たら良い）
60歳代	人間関係（地域内外）
70歳代	地域にある高校生の中にマナーの非常に良くない者がある。一方とても良い者もいるが。（飲食しながらのバス乗車、座席を譲る意志がない等）
50歳代	ごみは大部よくなっています。近くの方が指導していらした時がありましたので、今はゴミの日もきれいになっていますよ。田中2丁目は所々くさい場所があります。もう少し外の電気を多くしていただければ良いと思いますよ。
70歳代	磯子高校生下校時のバスの混雑、遅延、通過、乗車マナーの悪さ
50歳代	建物の周りに高い樹木が多い為不審者の死角になる
70歳代	ゴミ出しルールを守らない。
60歳代	ゴミの出し方の悪い事、少ない軒数で集めた方がマナーが良いのでは？
60歳代	ちかんが多発
60歳代	針仕事（つくろい物等）リサイクル
30歳代	子供の公園が少ない（ある箇所にはまとまってあるような気がします）
60歳代	地域活動全般に対して在住者自身の関心がまだ低いこと。
50歳代	年金制度や弱者に対しての制作に不安で、未来に希望がない。
40歳代	自動車、バイク等運転マナーの悪さ（特にバイク）
50歳代	造園業者宅で焼却炉を使っているが、ダイオキシンが心配。炭を焼いているのか何かわからないが、青い煙が出ていることがある。
60歳代	一人暮らし世帯
60歳代	自治会の役員会に出席しても本当に高齢化が進んでいる事を実感しました。
50歳代	大岡川の汚染。農専地区への車の乗り入れが多いこと。環境破壊。
60歳代	ゴミのポイ捨て、歩行中の飲食ポイ捨て、車からのポイ捨て
60歳代	不法駐車がとても多くなってきたこと。狭い道路（2車線）のため事故が心配。
30歳代	無秩序な宅地、マンション開発。山をけずったりしてやるのは環境に良くない。
50歳代	家庭での教育力（特にしつけ、モラルの面）が低下している。

問5 自身のことで、困っていることや手助けがほしいこと

60歳代	今のところ大丈夫です
60歳代	現在健康のため特に問題なし
70歳代	庭の清掃。草取り。樹木手入れなど。
40歳代	介護、同居の義母
70歳代	私は娘と一緒に暮らしているし、私自身カラオケ、旅行と話し相手が多く、1～12迄〇は有りません。
40歳代	ゴミ出しのマナーの悪さ
60歳代	今はいいが、10年後15年後元気でいられる為に日々努力は欠かしたくない。
60歳代	今のところ無し
60歳代	現在はありますが、全て事案で助け合いが出来る社会になって欲しい。
70歳代	現在元気なので心配事はありません。
20歳代	稼ぎが激減して困っている
50歳代	主人の耳が聞えないので病院通いの付きそい、精神的身体的に疲れてしまう。コミュニケーションがうまくとれなくなってよい知恵があれば、どう対処すればよいか悩んでいる。
60歳代	今の所元気なので特にありません
60歳代	腰痛ひざ痛があり買い物などは、主人や子供が来たときに来るまでいってもらっています。今はそれで間に合っています。

問6 地域に困っている人がいた時、協力できること

60歳代	小学校登下校時の見守り活動
30歳代	書類の記入の手伝いや内容を一緒によむ。しらべる。
70歳代	私自身病院には一人で行きます
30歳代	デイサービス等の施設での活動だけでなく、地域の公園等に集まり簡単な体操や写生（絵を描いたり）を計画するのも良いと思う。
60歳代	ボランティアでやっています。
70歳代	救急車が団地に来たときは「防犯」帽をかぶり駆けつけ事情、結果を確認。
70歳代	団地老人会での掃除、資源調査を実施している
50歳代	今仕事をもっているので
70歳代	本人身体具合悪くなり
40歳代	小学生の登下校時の声かけ、見守り
60歳代	対人関係が難しいので「小さな親切、大きな世話」と言われそう、なので困難。
40歳代	気持ちはあっても実際にはムリ。自分の親家族のことを考えるだけで精一杯。仕事も忙しく時間もない。

問7 参加してみたい地域活動

30歳代	働いているので今のところムリです。
60歳代	自分の事だけで精一杯です。
60歳代	ボランティアでやっています。
60歳代	現在、店の方の商店街などお巡りさん等とパトロールや地域行事の裏方やお手伝い他、色々
40歳代	参加する暇とよゆうがない。子育てと仕事で忙しいです
40歳代	自治会で担当になったことは行っている。
60歳代	気持ちはありますが時間的に余裕がなく参加しておりません。

問8 地域活動に参加したきっかけ

60歳代	自治町内会の輪番制による代議員活動
50歳代	公園活動
60歳代	長い間仕事をしていましたが、3年前に退職し何か地域の皆様にお手伝いする事があつたらと思い、ボランティア活動に参加する事にしました。
50歳代	自治会委員が持ち回りで、順番が回ってきた。

70歳代	自治会会長、住宅管理〇〇理事長を退去、歴任。現在、団地老人会長、友愛活動推進員。
50歳代	町内会班長（順番制なので）
70歳代	団地自治会の担当として参加
50歳代	社協のボランティアをしています。日野のお店の方ですが、理容師なので自宅に行ってカット、顔剃り、シャンプーなどをやっています。
60歳代	役割として当然の如く、管理組合役員や自治会役員を担当して来ている。
70歳代	自治町内会の役員になって
40歳代	班長になっている。
50歳代	自治会役員になった
40歳代	自治会の組織に入ったから（育成会）

問9 地域活動に参加又は継続するために必要な条件

30歳代	ベテランがせっきょうしない。若い人がいしゆくしない環境。あるいは年代をわけて活動させる
40歳代	活動する時間が必要。
60歳代	長時間での活動の時、昼食位
50歳代	駐車場が確保されている。又は交通の便がよいこと。

問10 あなたの町で自慢できること

50歳代	まだ引っ越したばかりで、わからない
30歳代	上に書いてあることは、私が子供のころに比べれば失われました。（新住民と旧住民のあいだの交流がないためだとは思いますが。）
30歳代	大きな園がある
70歳代	自慢できるものがない
60歳代	緑が多い、環境が良い
50歳代	うぐいすの鳴き声がある。以前よりすくなくなってきたので守っていきたい。
70歳代	小鳥の鳴き声が聞える。
40歳代	毎年ウグイスの声が聞ける
70歳代	町内会独自の活動がなく、町民間の一体感が乏しい。
60歳代	町内会主催の柴陽花祭り6/28出店、小学生の吹奏楽の演奏7/31、8/1は自治会中心に出店、各部会敬老の人達のをどり、1年で1番皆さんが集い楽しい二日間を過ごしています。（盆踊り）12月にはもちつき大会も催されます。
50歳代	チラシ印刷などに無料で貸してもらえる。
60歳代	自治会の花壇。近くから海と富士山が見える。

問11 知っている団体及び名称

60歳代	公園愛護、みこし愛好会、神社を守る会
60歳代	日赤奉仕団、保護司、消費生活推進員
30歳代	横浜市にもいるのかどうか、だれなのかがわかりません。仕事のかんけいで名称は知っていますが、いるとは思いませんでした。
50歳代	公園愛護会
50歳代	日赤奉仕団
60歳代	商店会の副会長をやっています
50歳代	社協ボランティア
60歳代	環境推進員
50歳代	環境事業推進、消費生活、日赤奉仕団
60歳代	日赤、ケアマネージャー
60歳代	公園愛護会、磯子地域猫ボランティア活動
60歳代	自治会委員
70歳代	家庭防災員、公園美化愛護、ハマロードサポーター、学援隊、華の会、更正保護婦人会、日赤奉仕団、環境事業推進委員。
70歳代	消費生活推進
50歳代	区民活動支援センター、公園愛護会

問 1 2 地域情報の入手手段

50歳代	情報がほとんどないが、今回幹事になってわかると思う
30歳代	民間？がやっている磯子のコミュニティサイトをときどきみます。防犯情報やお店などがのっているの。
60歳代	家族が福祉に係わっていますので市で出している記事や新聞に載っている記事について家族で話し合ったり教え合ったりしています。

問 1 4 「誰もが幸せにくらせるまち」づくりを達成するために、どのようなことに取り組んでいくことが必要か？

50歳代	隣り近所での声掛けが重要だと思っているので、これからも続けて行きたい。話をする相手がいらないのは悲しいし、家の中に籠るのは良くないと思っているので。
60歳代	従来の福祉活動と一体化、一本化しないとゴチャゴチャして「役所のために活動する」との結果になっている。第2期計画はもう一度、基本に帰って考察する必要があります。
50歳代	昔の世代とちがって、今は何もかもに恵まれ、若い世代の人が上の人たちに対して態度が悪く、注意が出来ない状態である。むずかしい世の中になってきている。
70歳代	子育ての支援と環境の整理（保育園等の増加）
60歳代	誰もが目的もなく何となく過ごせる場所があったらと思います
60歳代	向こう三軒両隣の考え方による顔の見える関係の構築
30歳代	・意識改革 ・公共意識、昔のムラ社会的な役割意識が育たないと ・「やらされている感」があるのでよくないです。
40歳代	隣近所でお互い声をかけ合えば、空き巣や盗難の被害も減少するのではないかと思います。
40歳代	誰もが気軽に参加できるイベントなどを通して、地域の人とふれあう機械が増えたらいいなと思います。
60歳代	栗木スポーツ広場は通常カギが掛けられ、使用しているときは野球チームとサッカーチームだけであり地域の子供たちが自由にキャッチボール等で使用出来るようにした方が良い。（健康育成のため）
40歳代	すでに活動されている方もいると思いますが、高齢者の方々と子ども達のふれあいのようなことがもっとあってもいいと思います。
40歳代	高齢者が活動しやすい活動の場の提供
30歳代	人が集まれる場所、開放してくれる場所（ケアプラザ、町内会館）があること、気軽に参加できるイベントがあること。防犯意識の高いまちづくり。
60歳代	高齢化が進む現在、75歳以上の人達に免許更新の時、認知症の確認が必要になってきた今、自動車を手放す人々が、公共の移動手段を十分に利用できるシステムがあれば、よりよく自宅で生活できるのではないかと思いますので、住宅地の隅々まで小型のコミュニティーバスのようなものがあればいいと思っています。すでに運用されている地域もあるようなので市内のどこでもあればいいと思います。
60歳代	高齢の方々が多いため、隣近所で声かけ運動を行っていくこと。
40歳代	民間のバスを各方面（今は磯子駅・洋光台行きのみ）出来れば、杉田又は新杉田、港南台くらいまで出ていけば、サークル等にも参加しやすい。雨の日でも子連れで外出しやすいと思う。
70歳代	「スイッチON磯子」の場合にスローガンの持っている意味が分かりにくかった。分かりやすいスローガンで内容を周知させる必要があると思う。
50歳代	目標大きすぎて具体的でないと思う。まず足元、挨拶、草刈、掃除、誰が住んでいるか分かり合える間からであること。安い料金で使えるサポート。
60歳代	地域の住人、地域の情報などを知ること。地域では、一部の人たちだけの情報流になっている感じがする。もっと地域一人ひとりが地域に感心を持つようにする。
60歳代	活動に参加していないので答えることができません。
60歳代	明るいまちづくり（犯罪の無い町）

70歳代	今のマンションの中、どなたと会ってもお話が出来るようにしたいと思っている。
70歳代	自分事として捕らえる姿勢と傍観者にならない事
70歳代	核家族化と高齢化に共ない地域住民の連帯感、協調性に決ける、プライベートを必要以上に重視するために、親近感が薄くなっている。地域全体で無理だとな行なえる行事を考えること。
40歳代	・現在やっている防犯パトロール等を継続し、犯罪のない明るい町にしてゆく。 ・子育て（若い）世代とお年寄りの交流する機会を増やす。または、現在も行われている町内の運動会やおみこしなどの行事を盛り上げる。
60歳代	ご近所との日頃からのおつき合いの中から助け合う気持ちや〇〇者、子供、子育てについて何でも身近で話しあえる様になれば、良いのではないかと思う。
70歳代	私たちの町は回覧で行事を回にもあまり参加する人がいません。どうしたらみなさんが参加するのかと思っております。
30歳代	もっとどの方も外へ繰り出す！家に閉じこもってはいは心身共に不健康だと思えます。年齢に関係なく声を掛け合い、地域の人達が集まれる場所をつくる。（町内会館や公園など）そうすれば、地域が明るく人々も明るくなると思う。
70歳代	待たずに入居出来る老人ホーム
70歳代	ご近所のコミュニケーションが大切だと思います。
60歳代	公園はどうしても色々な制限がありますが、何をやっても良い広場（はらっぱ）があったらと思う。リタイアした男性がもっと地域で気軽に参加出来る事を計画したらと思う。（みまもり隊、昔の遊び、子供と料理等）
40歳代	安全に暮らせる町～防犯燈をなるべく増やしていく。
60歳代	皆で話し合い、協力して何事もやる。話し合いの場所を多く作る（コミュニケーション）
70歳代	夜間の診療が出来る医療機関をもっと増やしてほしい。先日発行された「みんなの健康」5・6月号にも、休日昼間の機関は多いが夜間はもう少し多くないと不安である。
40歳代	独居老人が外に出やすい環境作り、又、独居にならないように子供達が同居できるようにという意味でも駅へのアクセスと良くすることが必要ではないかと思えます。坂の多い横浜市、主要道路から入る道はほとんどとっていい程坂道です。デマンドバスというのがあるといいと感じています。
50歳代	・公園の緑化活動・街のグリーンデーなどの清掃活動・防犯活動
60歳代	まず一人では思うだけで何もできないので町内の方々とかわりを進んで持ち、頭と体をおしみにくく使うようにする。
50歳代	隣、近所のコミュニケーションの活性化
60歳代	現在、何でも自力で対応出来る世代の人々がそのような分野に関心を持って参加してくれるような仕組み
50歳代	幸せにくらすには、安全が第一です。安全をまかせられるのは警察や消防の方々が頼りです。友人（ご主人は元警察官、現交番相談員）の話では、横浜市は財政難のため、交番相談員を減らし、現職警察官の人々の給料も削減するそうです。そういう事をすると警察の方々が意欲をなくし、安全な街は守れません。市長に警察官の数を減らさないよう、給料を下げない提案をしてください。自分の身を守れるのは大人しかできません。子供やお年寄はムリです。
70歳代	それぞれの立場（老人、現役世代、主婦etc...）で自分にできることに取り組みます。まず周囲にも心配りが必要でしょう。
50歳代	道に面した所は花を植えたりして、〇〇の〇〇美しくなっていますので、きれいにしてますなあーと見ながら散歩するのですが子供をつれてあるいている人は見えないうですね。何でだろう。外であそぶ人がいないんですね。何でも危ない事件が多いとかで、子供の遊び声が何年も聞きませんね。今かわいいわねとか声をかけても迷惑そうにする人もいますね。もっと外に出したらいいのに？と思います。
70歳代	最近所々で商店街の店舗などを活用して、地域のお年寄りが気楽に立ち寄れる場所作りの話しを聞く。昼食会や老人会もそれなりに意味はあるとは思いますが、同時にもっとオープンで気楽に集れる場所づくりを期待する。
70歳代	独り住居のお宅と良く接し助け合いたいと思えます。
70歳代	①朝夕の挨拶をする事 ②お互いに声を掛け合う事 ③町内の事を良く知る事
70歳代	災害時要援護者に対する取組み（高齢者、心身障害者）

50歳代	一度やったら義務の様に続けていくと思うと気が重いので自分の都合の良いときに気楽に何か役に立つことができるといいなと思います。現実の話、私自身も他人の手助けを必要とする時が来るので人ごとではないのですが積極的に地域活動に参加する時間も意欲もないのが現実で大変申し訳なく思います。
40歳代	自分から隣近所の方々に声を掛けたりコミュニケーションをとっていく
20歳代	若者とお年寄りの交流の場所を作る。具体的に誰もが参加出来るイベントの企画、文化等の継承。
60歳代	元町町内会の会員になって戴き町内の事を知ってもらう
50歳代	基本的には近所付き合いが大切だと思います。地域からの情報を上部団体が早く吸い上げ、しっかりと管理してほしい。
60歳代	一人暮らしの方、高齢者の方などもっと近所の人のことをよく知る機会も持たないと、いざという時に大変になるのではと思っています。
30歳代	ひとり暮らしのお宅のケア。空地、空家をなくし、危険な場所をなくす。
40歳代	組織図を作成してほしいです。いそご区にある委員など、と区との役割や相互関係。情報が伝わってこなさすぎです。
50歳代	一人ぐらしの高齢者安全・安心の確認の見回り。
50歳代	高齢者が増加する一方で、バスの本数が減る等、交通手段が悪化している。まずは、住みやすい環境を整えることが必要に思う。
50歳代	高齢化の進むマンション、一人の力より多勢の力が合わされば簡単。一人暮らしの高齢者の方が心配。なにかがおこってからでは遅いと思います。(エレベーターのない団地・ゴミ出しetc)
40歳代	防犯対策・古い家も多いので生垣などの木が大きくなりすぎ、せまい路地が増々せまくなっていて前方や横からの車の確認がしにくい所が多い。こういう所は街灯も少なくかなり夜は薄暗く、前から来る人の顔もよく見えない程で危険。
50歳代	地域のパトロールや、高齢者宅への訪問やコミュニケーション。
60歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(老人の立場から)老人が心身共に健康でいられるよう、老人も参加できる行事を増やしていく。</li> <li>・超高齢化社会に向けて、我々老人ももっと前向きに、社会に参加する気持ちを持ち、積極的に外に出て行くことが必要。</li> </ul>
30歳代	私が住む町は子供が少ないです。公園も少なく、学校や幼稚園も少なく、子供が少ない町には未来が不安です。若い世代の家族が増えると良いと思います。
60歳代	益々、高齢化が進んでいる社会状況です。若い人にばかりに頼ってはいただけません。年は取っても元気であれば自分の出来る事は弱っている人の役に立ちたいと思っています。
40歳代	高齢者が多く、また新しく引っ越して来る人も多い町なので、お互いに交流が持てたらいと思っています。特に新入住民は町内の行事にも参加してこないのです。
50歳代	資源回収のお手伝い(町会に協力したい思いがあっても回収所まで運べなく、仕方なく業者の回収に出している)
50歳代	差別をなくし、人権を尊重する取組み
70歳代	隣近所の家族と会話が出来る環境づくり
60歳代	役員だけでなく誰でも分かり易く地域で私達はこういう仕事をしていると一目でわかるような表が有って良いのではと思います。
40歳代	子供から高齢の方まで安心安全で暮せるよう道路のバリアフリー化、防犯ビデオの設置など。
60歳代	昔から居住者と新しい居住者の交流が難しいように見えます。防犯訓練など公の行事を役所の立場から半強制の形にするとといったことで自然により良い地域のまとまりと交流が可能になるのではないのでしょうか。
60歳代	高齢化が進んでいます。老人ホーム等の情報、整備等進め、広報活動を進めて下さい。多子出産、高齢出産、異常出産etcの受け入れ先、受入数を増やして欲しい。
50歳代	近所の老人・子供達すべての人達が集まれる祭り等。(コンサートなど)子供達が気軽に相談できる場所(逃げ込める)
40歳代	高齢者、独居者への定期的な声かけ。夜間の防犯(エコも大切だが暗すぎるのは危険)

50歳代	もともとこの地域に住んでいた地元の方と団地ができて移り住んだ人たちが相互理解を深め、同じ地域の住民として一体感を持つ。
50歳代	手助けが欲しい方と手助けできる方が互いの情報がわかりやすい状況が必要だと思います。まずは、とても簡単なことだけ、それから、本当に必要な事だけ新しいコミュニケーションが必要になると思います。
60歳代	仕事が忙しく、在宅時間が短いので何とも言えませんが子供達が外で自由に遊び回れる安全確保の為にシステムができれば若いママ達を見るたびに思います。
40歳代	障害者の方の生活しやすい環境整備（段差をなくす等）また気軽に触れ合える施設の設定（店、コミュニケーション等）

問 1 5 磯子区役所の各課や社会福祉協議会が取り組むべき事柄で気づいたこと

60歳代	生活保護者には12～13万上げて、年金者には6,6000円しかもらえず、これこそ半分にへらすべき！生活保護者はもらいすぎ。
50歳代	ひとり暮らしの方が多くなると思うので地域でしっかり把握しておく事が必要だと思う。民生委員の方々が大変だと思っているけれどもこれからも頑張ってもらいたい。
60歳代	本来、福祉協議会の中で取組の一番のベストと考えます。住民⇄ボランティア⇄行政の関係の中で「地域ボランティア⇄役所」の関係で終わり、住民サイドの便利性を忘れてしまっているケースが多く又、各行政窓口（課）が一方向的にボランティアスタッフ兼務に依頼するため、ゴタゴタ、バラバラタブリ等が発生している。まずは行政各課が区役所内部で統一性必要と思います。
50歳代	あまりわからない。
70歳代	現在迄の活動経過をよく知らないなので具体的に提案が出来ません。
60歳代	皆が集まれる場所、（会合や各種の会が行なえる）の提供会の連絡・集約を配布する為の印刷物への便宜（つまり用紙さえ持参すれば印刷できる機器の提供）
60歳代	区役所に要望 委嘱組織等の任期満了による人選依頼時各自治町内会に出向き、委嘱組織の意義、活動内密等を自治町内会長、役員に説明し理解を求める。 区社協 ある一定のエリア内（役員からは単に自治町内会等に宅老所的な、高齢者が自由にくつろげる場所があればと考えています。したがって気づきようがないです。）
30歳代	そもそも取組むべき内容つまり、区役所や協議会の権限や役割をどれだけの人が知っていると思っているのですか？今回自治会で配っていますが、役員の説明では浸透していないと思います。役員からは、単に役所から渡されたからとか、そういう説明しか出来ませんよ。したがって気づきようがないです。
30歳代	気軽に参加できるイベントの実施
60歳代	この様な調査をされたら、ぜひいろいろな提案があると思いますので、検討され実行にうつして頂きたいと思います。
60歳代	災害等が発生した場合、どこどこにいるのか確認が出来るシステムの導入。
50歳代	みんなの力をうまく利用して広げていく。お金の使い方は十分注意してほしい。弱い立場、母子家庭には暖かい援助をしてほしい。
60歳代	区役所の職員の方々がもっと地域のすみずみに積極的に出掛け、福祉協議会の位置づけを広報にしてほしい。
60歳代	区役所はほとんど利用することがないので分かりません。
70歳代	役所全体が昔のイメージとは異なり、温かさを感じる対応になっているのは大変素晴らしい事です。
60歳代	一般的なのですが、町内会の負担が多すぎるように思われます。町内会のイベント等につきましては、区役所の職員の方にも参加していただければ自然と市政へと役立つと思われます。

70歳代	スイッチON磯子。この言葉、活動を知っている住民が何%いるだろうか？団体活動をしている私でさえ言葉を聞いたことがあると言う程度、町内でスイッチONに関係している人に聞いて見たら、上笹下連合内で防犯関係者が12~3人とのこと。その人達だけで会合を持つが、一般住民には一度も内容を知らせたことがないとのことです。計画を立案した担当者は実態を把握しているのが疑問。 追記：以前からスイッチONと言う言葉聞いた事があったが、実体は知らなかった。今日町内でその役についている人に聞いたところによると、活動は年に何回か会合をもつが、広報したことはないとのこと。
70歳代	参加するのは役員かその家族が多いと思います。 今はみなさん忙しい人が多いと思いますので大変です。
70歳代	一人暮らしの老人の扱い（特に男性）。公園のベンチにポツンと1人で座っているのをよく見かける。（駅の近所で）こういう人達を仲間に入れる取組み。
70歳代	老後の生活が安心出来るようにと恐つています。少し年金の手取りが毎年少なくなってきました。元気な時は良いですが、病気などした時の事を考えるととても不安です
60歳代	昼食会などに出かけられない一人暮らしの方等が、どうしたら地域と関われるか考えてほしい。
40歳代	独居高齢者への見守り、福祉サービスの提供。
60歳代	何でも相談してもらえる課員になってもらいたい。課員ももっと現場に出て勉強し、又現場で話をしてもらいたい。
70歳代	現在十分対応出来ていると思います。
70歳代	・氷取沢小学校のあと利用について公表され説明会もあったが、その後の進捗状況についてはどこからも何の情報もないので、地域の者は気になっている。 ・氷取沢小学校バス停の周りの建築物はその後どうするのか、どうなるのか、地域的美観、治安上情報が欲しい。
40歳代	子育て中、又は、ひとり暮らしの方は、出たくても出られないという方もいると思いますが、出たくないと思っている方も多いようです。民生員さんの来訪などもイヤがる方達もいると聞いています。そういう方こそ受け入れてもらえるように何かないかと思うのですが、具体的には思いつきません。 “食”は重要な要素ですが、お弁当の配達なども見受けられ、実際にはどのくらい利用されているものが、かたくなになっている心を開く方法を考えたく思っています
50歳代	横浜市でも磯子区でもいいのですが公営の保育所がいくつもあれば、子育て中の母親も地域の行事により参加できるのではないのでしょうか。
50歳代	何にも行政がやるのが当たり前と思ってる自分の姿（アンケートの答えにはなってませんが）
70歳代	やはりリーダーとしての役目が必要でしょう
50歳代	福祉とは？身体の不自由の方達の事なのか（生まれつきの）事故での不自由になった方達の事なのか…。今までの活動で何も言うことございませんが、今は家庭があってもごはんが食べられない子供、年寄りの方もいらっしゃる事のごぞんじなのでしょうが家がある為に貧しいと言えない方達もいると思います。 こう言うお家の方達は福祉に行っても相手にしてもらえないそうですね。まずしさには変わりないと思いますがいかがなものでしょう。 並通に体は動かないのに声が大きいので電話の声で役所の方が〇〇に来るのがなかなか来なくて2ヶ月後には亡くなってしまった!!という話しも聞きました。 生まれつきの方、事故の方は早いけど（〇〇が）年よりの所は人によって遅い遅すぎると思います。
70歳代	最近所々で商店街の商店舗などを活用して、地域のお年寄りが気楽に立ち寄れる場所作りの話しを聞く。昼食会や老人会もそれなりに意味はあるとは思いますが、同時にもっとオープンで気楽に集れる場所づくりを期待する。
70歳代	磯子区役所に行った時フロントで向こうから声をかけてもらい気持ち良かったです。各課に行ってもニコニコして居て本当に気持ち良かったです。
70歳代	わかりません
20歳代	正直、社会福祉協議会が、今どんな活動をしているのかわからない。
50歳代	（歩道について）雨水の為か、歩道に傾斜がついている所がありますか、足の悪い人や車イスの方々には歩きづらく通りづらいようです （街路樹について）葉のしげる頃となりましたが、横断歩道を渡る時など木が邪魔をして見通しが悪いところがあります。下枝を少し切っていただけるとありがたいです

60歳代	本当に生活に困っている方が援助を受けられないでいる一方、生活保護を受けて安心して生活出来ている人もいます。窓口で上手に自分のことを説明出来ないであきらめてしまう人もいますようです。
40歳代	似たようなことを行っているグループや組織があって、わかりにくいと思います。スイッチON磯子も具体的にはよくわかりません。
30歳代	草むしりをもうすこし頻繁にやって欲しい。
30歳代	乳がんの検診の受診のPR（即日、急務PRしてゆかなければいけないと思う）→幼稚園・保育園での出前講座→研修を受けた保健推進委員を派遣でもよいのでは？→（対象の女性がたくさんいらっしゃる）→チラシ配布 強制的にでも、伝えてゆかなければいけない項目の 情報提供→情報が伝わりにくい ◎“保健推進委員”など活動があること自体知らない団体・委員が多すぎるので、何とか全いそご区民が周知できるようなアイデアを！
60歳代	区役所等の執務時間以外で連絡や情報・意見交換が可能な民生委員児童委員、保健活動推進委員等と区各課関係担当とのインターネット上のクローズドネットワーク
50歳代	どんな事を利用出来るか（どんな補助が受けられるか等）利用者から聞いてわかるのではなく、全ての利用者に各々応じた情報を提供するのが役所の役割だと思う 社協は、その仕事内容をもっと詳しく伝えないといけない。何をしているかわからない
40歳代	夜道が暗い場所に街灯を増やして欲しい。庭木がうっそうとしている家など、不審者がひそんでいてもわからない場所の確認・誘導など。
40歳代	一人暮らしの老人の安否
60歳代	健康で老人であれば、簡単な仕事、又各自の持てる能力を生かせる場所がもっとあれば良いと思う。（有料とする）
70歳代	後期高齢者に対して、保険料、介護保険共に少額過ぎです。個人的言葉となりますが、入院中の夫病院は移動の繰り返し、年金生活者病院の支払い共に苦しい生活です。せめて保険料が少しでも安ければと思っていますが20年度より21年度分が余りにも多すぎです。検討お願いします。
40歳代	新規参入住民（とくにマンションの方）は管理事務局を通してでも町内会に加入するように徹底して頂きたい。「管理費を払っているから、町内会費は払いたくない」というような声をききます。町内会に入らないと行事にも出て来ないので交流も持てません。
60歳代	地域住民にまかせっきりではないですか。
70歳代	縦割りではなく、各課、各種団体が連携を取り合って、互いに補足し合える体制の強化を図れば、全区の活動が一体化し無駄な組織（活動）が削減できる。
60歳代	実際に現場に携っている人の話なども大事なことはないかと思えます。
60歳代	一人暮らし老人への声かけ方法。私立保育園を減らさないで欲しい。 定年退職者を地域活動に取組み出来る様にする。（集まりやすく教える、手芸、生花、ヨガ etc）
50歳代	磯子区役所の中に郵便局が欲しい。横浜銀行はあるが郵便局が離れている。
40歳代	どの課でどのような相談を受けつけているか。どのようなサービスがうけられるか、わかりやすく明示してほしい。利用できるのにどうしてよいかわからず、利用しないで苦労している高齢者が多いと思う。
50歳代	安心して子供を産み育てることが出来る環境づくり（特に育児支援などのソフト面で）産婦人科の医師や分娩のできる施設の確保・・・区役所レベルで難しいかもしれないが。
50歳代	後期高齢者の保険料、住民税の値上げにともない、高齢者のくらしのサポートを強化して欲しいと思います。それと同時に子育て世代の子どもたちの健康面、学生の学量のサポートをさらに強化をして欲しいです。
40歳代	広報だけでなく、チラシ等スーパー等に掲示しては？役所に気軽に問い合わせられる環境。TELしても良くわからなかったり無愛想な対応をされることが多い。役人気質？サービス精神が欲しい！

問16. あなたの町で、こんな取組みがあったらいいと思うこと

60歳代	神奈川県知事（全国3位）、横浜市長（全国1位）の所得をへらし、磯子区のめぐまれない人に援助してほしい、横浜市は赤字なのに。
50歳代	私達の町は80才過ぎても仕事をしている人が多いのでボランティア活動をするには息子・娘も参加が困難な場合があります。ひとりでいくつも（家族）なので、定年退職された方々に集まってもらいボランティアに参加お願いしたら受けて頂くことができないかと思っています。
60歳代	高齢化対策（70才～）、中年例女性対策（40～50才）
50歳代	今は引っ越したばかりなので、これから様子をみたい
60歳代	ある一定のエリア内（単位自治町内会等）に宅老所的な高齢者が自由にくつろげる、場所があればと考えています。
30歳代	自分のことは自分でしたり、グループを作って自主的に動くしかありません。そういう市民の動きがあって答えてくれる区役所であればそれで充分ではないですか。予算ありきで役割をおしつけても、市民が困るだけです。
70歳代	子どもたちが地域の人たちときちんと挨拶できるように教えるべきだ。親が教えていない場合が多く、その親自身が挨拶をしていない。そのような親も教育対象になる。地域の人（知っているはずの人）との挨拶はコミュニティ成立の基本の一つであろう。
60歳代	いろいろな組織があるが、会員が増え大きくなればよい（有効な広報）
60歳代	子供が下校時、一人で歩くのに不安な場所や、夕方等の暗くなる時間帯に、高齢者などの時間にゆとりがある人々が登録（近くのお年寄り等）しておいて、子供の家まで送るなどのボランティアがあれば、小さな子を持つ人が安心できる。
5歳代	老後安心して生活ができるように。（認知症その他の病気でも病院の確保が難しい時代、行政に頼れない？
40歳代	ゴミ対策（人によるマナーの悪さ、カラスの被害）
50歳代	以前は、団地内の管理棟で年に1回健康診断がありました。団地内も高齢化が進み、又場所柄病院が近くにないので、是非以前のように、地域内で有料でOKですので、簡単な健康診断が受けられるようにして欲しいと思います。
70歳代	高齢化が進みつつある現在、公園の遊具に高齢者の運動機能に役立つものを設置すべきだと考える。幼児・児童との交流にも役立つ。
60歳代	65才以上の方が多地域ですので、若い人達の協力が必要と思われる。
70歳代	希望は多々ありますが、それを実行するとなると住民の参加が重要であり、現状では行事への参加が期待できない。せめてスイッチONには何種かあるそうだから、指名された者だけの活動にとどまらず、広く住民にも伝わる行政が求められる。
70歳代	子供さんの数が少なくなってきていますので、親子で楽しめる物が良いのではないのでしょうか。
30歳代	お年寄りのグループ、子供達のグループなどに分けず、縦のつながりで活動する機会をつくって欲しい。例えば、お年寄りが昔の遊びを子供達へ伝えたり、子供達がお年寄りの手助け（ゴミ捨てや玄関先のそうじ等）をする。
60歳代	最初に書きましたが、お年寄りとお年寄りが交流できる場があったら良い。学校では言われているかも知れないが、みんなが自然に挨拶を交わせる町であってほしい。
40歳代	栗の木が減ってきたので（マンション等の建設によって）町内に栗の木を植林し、緑豊かな町にする。
60歳代	高齢化が進んでいるので、老人会館などを作り地域の人達の集まり。
70歳代	町会の集会（地域の組長が集まって、市広報、県広報を預かり、各戸へ配布するための会合）をもっと有効活用すると良い。この調査の内容の様なものは、この会合で意見交換をするべき。
40歳代	実際には個人情報などで、むずかしいようなのですが、リタイヤした方から以前の仕事の実績を活かした登録をしてもらい、ご近所のできない人への助っ人として活躍してもらいたい。必要とされる人は、いつまでもお元気でいられると思うのですが…。
50歳代	ミニコンサートや演劇などの文化的な行事が磯子公会堂まで行かずに地域の地区センターなどであるといいですね。

60歳代	子供と老人とがあるのにその中間に立つ青年部や婦人会等を任せて加わって後の元気な老人と子供達家族を見守り誰もが幸せにらせる町になれないだろうか
50歳代	・ボランティアによる各種セミナー、講習会の実施。 ・園芸・日曜大工など。
50歳代	どこの子供でもその行為を時には叱ってもあたり前の町内会のような姿
50歳代	町内会館に「提案箱」を設置し、町内の人々の意見をきく。
70歳代	現在、災害時に要救助者の取り扱い（対応）について検討をはじめたばかりです。最近この種の活動に取り組もうとすると決って“個人のプライバシー”問題が持ち上がる。あまりにも過剰反応ではないか。
50歳代	大変なお仕事とは思いますが、〇〇にお金を出して、めんどろ見て頂いているのでどちら様も頑張ってください。《一言》昔みたいにおじいちゃん、おばあちゃんがいるのの一つの家で生活が出来た世の中になったらいいと思いますね。私の事ですが、自宅にいれるようになりましたら、いろいろとお手伝いしたいと思っています。
70歳代	最近所々で商店街の商店舗などを活用して、地域のお年寄りが気楽に立ち寄れる場所作りの話を聞く。昼食会や老人会もそれなりに意味はあるとは思いますが、同時にもっとオープンで気楽に集れる場所づくりを期待する。
50歳代	各家庭が集まり一斉にホウ酸だんご（ゴキブリが多い為）等を作り、家に置く。
70歳代	私の所磯子台は坂道ばかりで、しかも一方通行です。車はすっつとんで来ます、子供達が遊んでいます。車が車庫に入るまでぐるぐるぐる廻ります。エコにはなりません。
60歳代	定年後の男の人の時間の使い方。 特に家に引きこもりがちなので、何か楽しめるサークル等が出来るといい。
70歳代	特にありません
20歳代	世代を超えて誰もが参加できる祭り。
40歳代	必要なものだけをムダなく取り組んでほしい
40歳代	公園・遊具を年配の方が使えるストレッチできるものなどをおいてほしいです。
50歳代	地区センターで開かれる講座を増やして欲しい。
40歳代	メタボリック対策の会（健康づくり）
30歳代	子ども会の活動を活発にしてほしい。
40歳代	【フチ「ナショナルトラスト」】田をくすして木を切って新しい家がどんどん建てて行きます。となりの田中町ですが、コジュケイの住みかの山が大きく開発され、コジュケイが住めなくなりました。子供達のため未来の地域のためにも緑を守る開発制限（木を切ってはいけない）とか、カブトムシやクワガタのためにくぬぎやブナの森を作る植林運動とかできたらいいと思います。広い面積でなくてもいいんです。
50歳代	元気が年配の方にもいろんな方がいらっしゃって、元気で時間をもてあましている方がいる。人は人のために役立つとその方はもっといきいきと元気になるのでは。何かそういう方の活躍の場はできないだろうか。
50歳代	昔のお祭りを復活したい。
70歳代	義務でなく、気軽に参加出来る協働の場、行事等
70歳代	気軽に挨拶が出来る町
60歳代	1つ手を出してしまうと事が一大事につながる事も有ると思います。1つのことでも色々な仕方が有ると思います。そこが福祉に携る事のむずかしいところだと思います。役員の方々には感謝の気持ちでいます。（ご苦労様です）
60歳代	地区センターの図書等充実させてほしい。東京と比較すると大幅に遅れている。（財政的な差以上に遅れている）
50歳代	年に1回、町内会老人会子供会の合同主催による大岡川の川清掃
50歳代	高齢世帯、一人世帯（若くても）の事を考えて、自治会活動を行ってほしい。休日を自治会の活動に当てるのはつらい。参加しない人もいるのだから、代替のきくことは（例えばお金で解決、代理人 etc）できるようにしてほしい。
50歳代	高齢者と幼い子供達が交流できる場があるとよいと思う。（「はまっ子ふれ合いスクール」や学童保育、保育園など）
50歳代	町内でできることを気軽に参加できるように広く告知してより多くの方々が興味をもてるようにして欲しい。そして、もっと多くの住民が町会に加入してもらえようになったらもっと広がるのでは・・・？
40歳代	気軽に参加できるイベント